

東北HIVコミュニケーションズ20周年記念事業・・・

支えあうフォーラム

～「トークバック」坂上香監督と語る

2013.12.21(土)16:00-17:30

せんだいメディアテーク 7 階シアター

入場無料・カンパ歓迎・申し込みは不要です

問い合わせは、

thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp



TALK BACK
トークバック
 沈黙を破る女たち
 監督：坂上香

★支えあう上映会と一連のイベントです

◆開場 13:30

◆「トークバック～沈黙を破る女たち」特別上映会① 13:40～15:40

◆支えあうフォーラム ～ 坂上香監督と語る 16:00～17:30

◆「トークバック～沈黙を破る女たち」特別上映会② 18:20～20:20

★特別上映会入場料 1000円 入替制

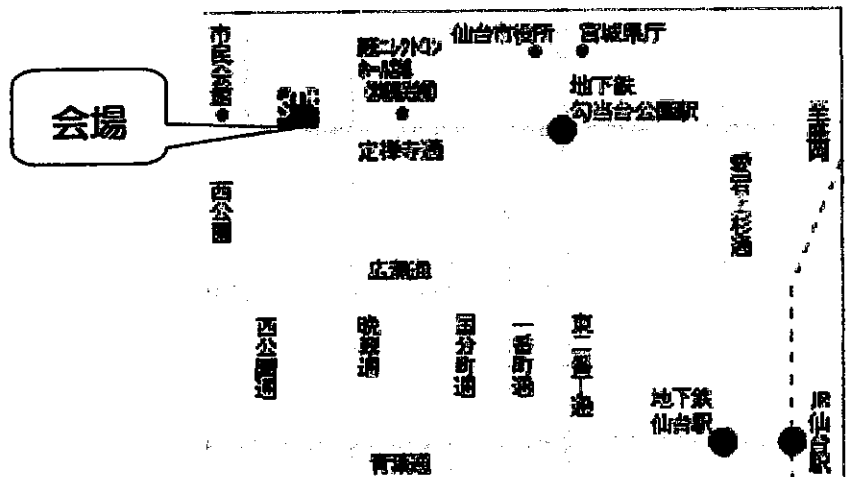
東北HIVコミュニケーションズは1993年の設立から今年で20周年を迎えます。良くも悪くもエイズについての社会の関心の強かった当初と比べ、最近では耳目に上がることも少なくなっていました。しかしそうした中、問題を重層的に抱え社会的に周縁に置かれがちな人たちの間では、今もって感染の拡大は止んでいません。

人権に関わるこれら重層的な問題はふとしたはずみで誰もが抱える可能性のある事柄です。「トークバック」して沈黙を破るのは、あなたやあなたのすぐ近しい人たちかもしれません。

坂上監督と共に、聴こえてこない、聴かないでいてしまっている声にどう近づけるのか、皆さんで考えてみましょう。

主催：東北HIVコミュニケーションズ (THC)

助成：ザ・ボディショップ・ニッポン基金



会場 せんだいメディアテーク 住所〒980-0821 仙台市青葉区春日町 2-1
 代表電話 022-713-3171 地下鉄仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。「公園2」出口から徒歩6分(約450メートル)。バス仙台市営バス 仙台駅前-29番(荘内銀行前)のりばから「定禅寺通市役所前」経由「交通局大学病院」行き(系統番号J410)で約10分、メディアテーク前下車。



■Profile : 監督・プロデューサー／坂上 香(さかがみ かおり)さん



1965年大阪生まれ。6年半の米国留学生活、コロンビアやチリ等南米諸国での放浪を経て、ドキュメンタリー番組制作の道へ。HIV/AIDSに母子感染した米国の子どもの日常を描いた番組でATP新人賞を受賞。その後も、文化庁芸術祭優秀作品賞、ギャラクシー賞TV部門大賞等、数多くの賞を受賞。暴力の加害や被害、そこからの回復をめぐる番組や著書も多数。2004年には初の自主製作映画「Lifers ライファーズ 終身刑を超えて」をプロデュース・監督し、国内外で数々の賞を受賞。各地の劇場や刑務所等で上映され、好評を得る。2003年以降は准教授として大学の教壇に立ちながら取材・撮影を続けていたが、映像制作に専念したいという思いを強くし、昨年、再びフリーの映画監督に。本作品はカムバック第一弾。ライファーズの続編等の取材もすすめている。著書：『癒しと和解への旅』(岩波書店 1999)、『ライファーズ 罪にむきあう』(みすず書房 2012)。表現系NPO out of frame 代表

◆ HIV・性的自立・セクシュアリティ・・・支えあう学習会 ～ season1 好評開催中

- | | | |
|--------------|-----------|--|
| 2013. 5. 12 | Vol. 1 | HIVと放射能被害～わたしたちからの『健康』維持 |
| 2013. 6. 9 | Vol. 2 | セクシュアリティと社会～プライド月間に寄せて |
| 2013. 7. 13 | Vol. 3 | 聴こえてくる声・聴こえない声～電話相談報告 |
| 2013. 8. 31 | 番外編 | セクシュアリティを支え合う～電話相談員研修 |
| 2013. 9. 14 | Vol. 4 | セクシュアリティと自殺対策～いのちを支えあう仕組み作りのために |
| 2013. 9. 28 | 番外編 | 震災とセクシュアリティの現状～声に出せない苦しさ、視えない課題をどうつなげるか |
| 2013. 10. 19 | Vol. 5 | 「支えあう」を考える～HIV・性的自立・セクシュアリティと、これまでのふりかえり |
| 2013. 11. 16 | Vol. 6 | 表現とエンパワメント～問題と向き合える力を見つけるために |
| 2013. 12. 21 | 支え合う上映会 | 「トークバック～女たちのシアター」プレミア上映 |
| 2013. 12. 21 | 支え合うフォーラム | 坂上香監督と語る ～THC20周年記念イベント |
| 2014. 1. 18 | Vol. 7 | 非暴力と性～わたしたちはやわらかくつながりあえるか？(仮) |
| 2014. 2. 15 | Vol. 8 | 自立とパートナーシップ(仮) |
- 3.15 Vol. 9 「まとめ」と予定しています。

◆こんにちは東北 HIV コミュニケーションズです。ふだんの活動内容を紹介します。

- 1 HIV/エイズに関する学びの場の提供
 - ① エイズ出前講座
 - ② メッセージキルト派遣
 - ③ ゲイによるゲイのための
HIV活動チーム「やろっこ」
- 2 HIV/エイズに関する支え合い
 - ① エイズ電話相談
 - ② ケアサポート事業
- 3 HIV/エイズ・セクシュアリティ・人権に関わる人材育成とネットワーク
 - ① HIVと共に生き共に学ぶ講座
 - ② 仙台市HIV性感染症対策
推進協議会への参加
 - ③ みやぎいのちと人権
リソースセンターへの参加
 - ④ 寄り添いホットラインへの協力

◆支えあう学習会企画ボランティア
・THC 会員募集中

プロジェクトボランティア
継続ボランティア
活動会員などで活動できます。
会員は会を支える存在。
支援会員A(年会費12,000円議決権有)と
支援会員B(年会費6,000円)があります。
詳しくはメール下さい!

thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp

寄付・カンパ・会費振込先：郵便振替口座 02250-9-2395
「東北HIVコミュニケーションズ」



東北HIVコミュニケーションズ(THC)

HIV感染症/エイズによって自らの生命や生き方に影響を受けた人々が共に生きる社会をつくる

連絡先：〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2 みやぎいのちと人権リソースセンター内

FAX: 022-298-8532 E-mail: thc@silk.plala.or.jp

HP <http://www16.plala.or.jp/thc/> BLOG <http://blog.canpan.info/thc/>